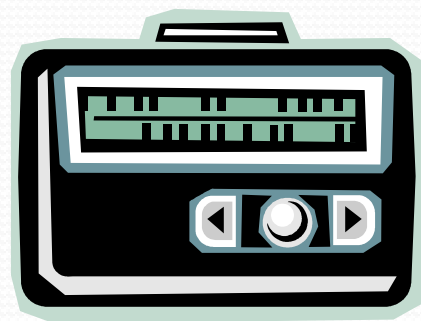
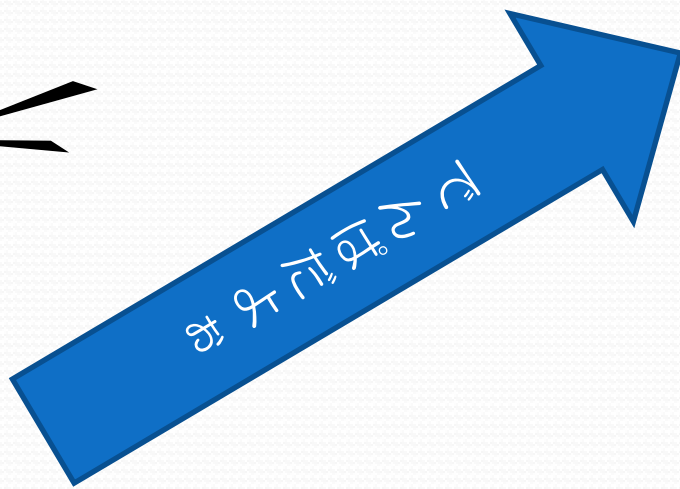
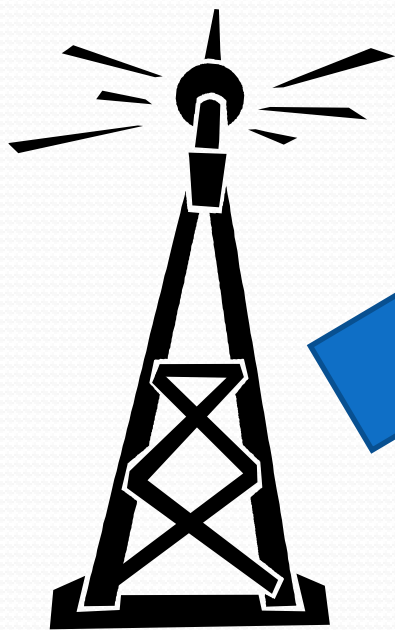


ラジオ講習

—ラジオを作る第一歩！—

ラジオとは・・・

- 会話や音楽などの音声信号を、電波を作って不特定多数のために放送するしくみ。



まあ、ラジオ番組のことだけど

- 実際、日常的にはラジオで聞ける番組（コンテンツ）のことだよね。

↑↑

Wikipedia参照

ということで、

ラジオ番組を作るために

基礎知識を学ぼう！

電波とインターネット配信の違い

電波放送のラジオ

- 流動的に流れているものである。
- 時間に縛られており、微妙な調整が必要
- 大抵、編集なし

インターネットラジオ

- 聴く意志がないと聴いてもらえない！
- 時間に縛られることなく作れる
- 編集あり

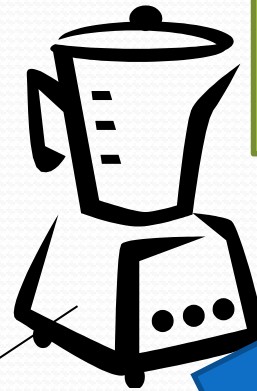
ラジオ作りに必要なもの

- 声を録るもの (マイク、ミキサーとか要するに機材)
- 声を編集するもの (PCで編集するなら音楽編集ソフトかな)
- 音 (BGMとか効果音)
- 台本 (こんな事話すよ～。やるよ～。ってやつ)
- 聴いてもらう環境 (ネット上で聴いてもらいたいなあ)

- あと、やる気！

大まかな手順

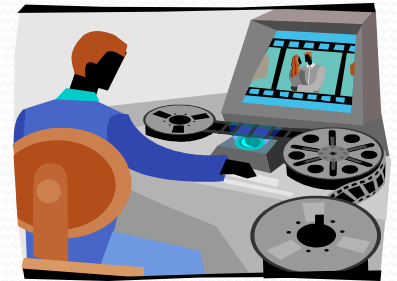
マイクと**ミキサー**という機械で声を録音します。



切ったり貼ったりして編集します。



構成を考えておき、台本に沿って会話をします。



ラジオになる！

番組の流れ(一例)

オープニングトーク



コーナー (本編)



エンディングトーク

OPトークって??

タイトル コール

- 番組名を叫ぶなり、ハモるなり。
- 奇抜なテーマソングを用意すると良いよ。

フリートーク

- オチのある面白い話をしよう。
- 話す内容は収録前に話しあっておいてもいいよ。
(オチまで収録前に言うと盛り上がるに欠けるらしいので注意。)

フツオタ

- リスナーから受け取ったお便りにツッコミ、愛の手を入れよう!
- オチまで収録前に考えておけばスムーズだよ。
- 自演は極力少なくしてね。

コーナー??

- 主にお便りを募集して進行していく面白い企画を用意しよう。
- 罰ゲーム等も、過激なものでなければ良いよ。
(罰ゲームはEDにもってきてても良いよ。)
- たくさん効果音を用意しておくが良いよ。

EDトークって??

エンド トーク

- 番組の締めに入る感じ。
- 「もう終わってしまうのか・・・。」って思わせるようにすると良いよ。

告知、番宣 お便り

- 予告や他番組の番宣をしよう。
- お便りの宛先はしっかり伝えよう。
(噛まないように1万回は練習してね。)

締めの一言

- 最後に「次回も聴いてね☆ミ」っていうセリフを言えば次回も聴いてくれること間違いなし!
- 決まった締め方を考えておくとグダらないよ。

ジングルって??

- TVのアイキャッチみたいなもの。
- コーナーとコーナーの間(番組の節目)に挟む短い音楽のことだよ。
- 音楽+セリフ(番組名かな)で面白いものを作っておくといいかも。

- 毎回、番組の節目に挟むものなので手のこんだものを作っておこう。
- これは、番組作りの一番初めに作るよ。

具体的な構成・・・

・タイトル 『コーラジオ!!!』

OP

コーラブレター

- ・フツオタを読むコーナー
- ・特徴はメールの相手(リスナー)が(男女問わず)コーラくんの彼女という設定。

コーナー (2つかな)

- ・「適当天使コーラくんの懺悔部屋」
- ・「コーラ幻想郷への道・・・」
- ・「コーラの何とかならんかねえ」
- ・「Time is money ～アルバイトへの道～」

ED

録ってみよう

- マイクと顔の距離は約20cm
- 音量は個人差があるからミキサーの人に調整してもらおう。
- BGMやSEを入れる時は、別のトラックに入れておくようにしよう。
(ミキサー講習をするときに教えるよ)

さあ、編集だ！

これは、ミキサー講習に回そうかな。

収録したものが各々出来上がってきたら、
もう一度講習会します。

っということ、これにて終了！